

# 風そよぐ

校訓：かしこく やさしく あかるく つよく

令和 元年12月 9日(月)

南関町立南関第四小学校 学校便り

No.9

文責：坂本 隆文

## 充実！研究発表会

本校は、平成30年度・令和元年度の2年間、地区教育委員会連絡協議会指定「学力充実」、南関町教育委員会指定「学力向上」の二つの研究指定を受けて、算数を中心に研究を深めていました。そして、去る11月21日(木)に、研究発表会を開催しました。

当日は、130名ほどの先生方や来賓の皆様方にご来校いただきました。最初に体育館でオリエンテーションを実施しました。その中で、研究主任の松尾先生が本校研究の概要を説明しました。研究主題「確かな学力の向上を目指した算数科学習」サブテーマ「～自らめあてをつかみ、交流を通して課題解決できる児童の育成を目指して～」について、三つの研究の視点をもとに具体的な実践例も挙げながら解説しました。その後、1年生と5年生、たけんこ学級の授業を公開しました。

1年生では、「ひきざん(2)」で、『13-9』という繰り下がりが必要な計算の仕方について、ブロックなどを使いながら考えを出し、ペアや全体で話し合いながら学習を進めることができました。5年生は、「単位量あたりの大きさ」の学習を行いました。広さも人数も違うとき、どのようにしたら混み具合が比べられるかについて、グループや全体で話し合い、比べる方法を見つけました。小学校算数の中では、最も難しい単元の一つのこの単元でしたが、子どもたちは、これま



での学習経験や生活経験も使いながら、課題解決に向かうことができました。たけんこ学級は、「わくわく算数学習」で、これまでに学習した面積の求め方を使って、階段状になっている



ので、階段状になっている

ので、階段状になっている



図形の面積を工夫して求める学習を行いました。学習の様子は、別室に大型モニターを2台設置し、手元の様子と黒板周辺の様子を見ることが



できるようにしました。児童が、いろいろな考え方を見つけ出していく様子を別室で参観されていた先生方から、思わず拍手がわき起こった

そうです。

授業後、分科会を低学年部会、高学年部会、特別支援教育部会の三つの部会に分かれて行いました。参加していただいた先生方から、たくさんのご意見をいただき、最後には、助言者の先生方から具体的で分かりやすい指導・助言をいただくことができました。

今回の研究発表会開催にあたり、保護者の皆様方には、11月9日の愛校作業、前日の準備、当日の運営協力や後片付けなどなど、たくさんのご協力をいただきました。本当にありがとうございました。



## 校内持久走大会

3日(火)の2,3校時に南町民センター裏のコースで実施しました。曇りで気温も比較的低く、持久走にはうってつけの天候でした。学校の運動場で開会式を行ったあと町民センターまで移動。準備運動や体慣らしを行い、3,4年生1,2年生、5,6年生の順で走りました。



当日まで、体育の時間や朝活動、業間など、いろいろな時間を使って練習に励んできて、本番ではほとんどの児童が記録を伸ばすことができました。



それぞれのご家庭には、カードの記入、また、当日の応援や交通指導協力など、大変ありがとうございました。

それぞれのご家庭には、カードの記入、また、当日の応援や交通指導協力など、大変ありがとうございました。

